

2022 横浜市民ゴルフ大会・予選

グロスの部 男子・ハンデの部

2022年7月26日(火)

横浜カントリークラブ・東コース

■競技方法

- ① 18ホールストロークプレーにて行う。
 - ② グロスの部・男子の使用ティマークは黒マークを使用する。
 - ③ ハンデの部の使用ティマークは白マークを使用する。
 - ・グロスの部の決勝進出に関する順位は、マッチングスコアカード方式によって決定する。
 - ・ハンデの部で同ネットの場合、順位の決定についてはローハンデ、年齢の順による。
ハンデ算出は、対象各ホール・パーの倍までとし、最多ハンデは40とする。
- ※ ハンデの部ベストグロス者および女子1位の者は決勝ラウンドに進出できる
- ※ ハンデの部出場者も競技ですので必ずホールアウトしてください。(OKパットはなし)

◆決勝進出人数について

グロスの部・ハンデの部とも通過人数を以下の通りとします。

グロスの部男子は上位42位まで、ハンデの部は上位27位までの者。

≪特別ローカルルール≫

県ゴルフ協会「大会競技規則(別紙ハードカード)」に、次の「ローカルルール」

「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

- ①異常なコース状態(大会競技規則「ローカルルール2(a)」)
修理地は青杭を立て、ロープおよび白線をもってその限界を標示する。ロープは動かさない障害物とする。
- ②コース内の修理地は、全てプレー禁止とする。規則16.1fを適用しなければならない。
- ③アウト5番ホールの修理地に入って止まった球は、ドロップゾーンからプレーしなければならない。
ドロップゾーンは赤マークを中心に半径1クラブレンジ以内とする。
- ④規則11.1b例外2の修正
規則11.1b例外2は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
 - ・そのプレーヤー、そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、またはルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。
このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰は規則14.7aに基づく一般の罰。

■注意事項

- ① プレースタイルでの入場を認める。但し、ゴルフシューズでの入場は禁止する。
- ② 打ち直し練習場(大会競技規則「注意事項5」)の使用は禁止する。

競技委員長